



第六卷 第六號

發行所 公民館 和館
編輯人 良和
印刷所 資會社
印刷 田印刷台資會社
冷平田印刷台資會社
八幡市折尾町国道筋

優良町村表彰祝賀式

本年一月三十一日本村が福岡県唯一の優良町村として全国町村長会長より表彰をうけ、六月十五日には福岡県町村長会長より表彰されたが、農繁期につき七月水害、八月は炎暑の候とて延びくになつていた祝賀会も、九月二十五日伊方校講堂に於て挙行せる処、村内外来賓三〇〇名の会同を得て非常な盛會であつた。式は太田収入役の開会の辞、国歌斉唱松井村長謝辞、倉石議長挨拶、高津助役の村勢概要報告に次ぐ記念品

議会報告

議会事務局

- 八月定例議会は八月九日より三日間開会、左記案件を議決した。
- 一、昭和二十八年度方城村歳入出追加予算案
- 追加額 六・三七〇・八八〇円
- 累計 四四・三三六・三三九円
- 二、昭和二十八年度方城村国民健康保険歳入出追加予算案
- 追加額 七九・〇二〇円
- 累計 三・〇一五・三〇〇円
- 三、方城村職員定数条例一部改正の件
- 追加額 六・三七〇・八八〇円
- 累計 四四・三三六・三三九円
- 二、昭和二十八年度方城村国民健康保険歳入出追加予算案
- 追加額 七九・〇二〇円
- 累計 三・〇一五・三〇〇円
- 三、方城村職員定数条例一部改正の件

公民分館研究会感想

公民館 辰 己 半 蔵

本日の研究大会参加者は約二〇〇名その中京都都青年団協議会員二十八名参加され、村内の各階層からの出席でひときは意義深いものがあつた。盛會であつたと思はれる。

館長の挨拶の中にもあつた様に此の研究會は独り上弁城分館のみの大会でなく、村内全分館の研究大会でもあり、公民館活動は永久に進展しつ終るものでもなく、そうして刻々と生長して行くものであり、本日の成果は必ずや何らの形で表現されるものと信じて疑はない。又荒木教育長の挨拶の通り、今迄教育と云へば学校教育のみ偏し、私達は家庭教育即ち社会教育を等閑に附していた感があつた。平和な村造りは此の社会教育が基礎であることに付いての感銘を参加者に与へたものと思はれる。青年部の発表に於いては今少し説明

つき融資借入の件

- 七〇〇・〇〇〇円
- 三・〇〇〇円 公民館事業え
- 広太 高津寿政氏
- 一〇・〇〇〇円 方城村遺族会旗代
- 八幡町商業者一同
- 五・〇〇〇円 中央保育園
- 炭碓五区 林 勝氏
- 五・〇〇〇円 遺族会え
- 炭碓五区 林 勝氏
- 五・〇〇〇円 社会事業資金
- 炭碓四区 岩見マツ氏

方城村商工業の現状とその発展策

溝 井 源 吉

方城村の地図を開いてみるまでもなく、当村の特異性は其の老大な鉱業人口にある事は云う迄もあるまい。勿論農村部購買力を過少評価する事は危険であるが、方城商工業（主として商業）の発展過程を考察する時その繁栄が炭鉱の興隆に比例して来た事は異論のないところである。方城村の産業を大別すれば鉱業と農業に分けられるが、その世帯数に於いて前者は二・四五世帯、後者は七・二七世帯（いづれも廿五年十月一日現在）で如何に農業に於ける労働人員を過大に見積つても、当村商業の鉱業労働人口に対する依存度が非常に高い事がうなずけると思ふ。



尚一層の自覚のもとに課題即ち問題に飛び込んで行かなければならぬと、深く自責の念に駆られ無力を申訳のない事と思つた。

各店舗の店頭並に店内の装飾・照明・或は宣伝に対する更に積極的な意欲がうながされねばならない。が、同時に経営者の気附かない、その店の盲点を商店装飾の専門家を招いてたすの無意味な事ではあるまい。村当局並に村議会に若し切実に商店街の発展を助成する意願があれば、その実費を負担する位何事でもあるまい。みずく当村に落ちるべき金のほ、三〇%乃至五〇%を他町村に逃して居る現状は、商業従業者ならずとも残念な事ではあるまいか。更に魅力ある商店街としての雰囲気減退させるものとして、商店としてではなく住宅として使用して居る家屋の多い事も一つの原因であろう。街全体が商店として美しく装飾し、鈴蘭灯でもつけるならば、商店街として随分魅力を増し引き立つ事であると思ふのであるが、これは大変実現困難なことに個人の自由に関することとして望み薄な事柄である。それから税金対策、之も大いに考究を要する事柄であろう。大多数の店は青色申告を發行して居るのであるが、徹底して合理的な納税をするとうる事は今後ますます販売競争の激化する折から、他町村商店街との競争に打勝つ重大な要素として指摘されねばならぬ。

「良い品を安く」この平凡な事柄が販売競争に打勝つ第一項であるが、